

あんどうりすの防災四季だより

第42回 放送日：2020.1.17（金）

パーソナリティ：あんどうりす

テーマ：耐震性の維持にはシロアリ対策③



「命を守る」という大切なことに役立つのは、  
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどうりす」さんが、  
防災・減災の方法を楽しく導きます。

シロアリ対策の専門家に聞く ③

水害の後は再防蟻

シロアリに感謝？



本日は、1月17日。  
阪神淡路大震災が起こった日です。

この日、多くの方が家屋の下敷きになって  
亡くなってしまったという事がありました。

その時の、  
家屋の倒壊の原因になったと言われるもののひ  
とつに「シロアリ」がありました。

ですので今回も引き続きスタジオに

日本ボレイト株式会社  
代表取締役社長 浅葉健介さん  
にお越しいただいています。

よろしくお祈いします。

よろしくお祈いします。

(※)  
日本ボレイト株式会社  
<https://borate.jp/company/profile.php>



2回にわたり、  
家の耐震性に欠かせない、シロアリ対策について、  
日本や外国での話。ホウ酸処理がベストである。  
などの話を伺いました。

浅葉さんは昨年、  
台風19号（2019年10月12日に日本に上陸）の大きな被害が  
あった、長野市に行かれたそうです。  
今回は、  
そのお話からお聞かせいただけますでしょうか？

昨年の11月4日に長野市にまいりました。

現地の我々の施工代理店さんと一緒に、  
被災地を見て回りました。



# 水害とシロアリ対策

自然の驚異というのを、  
まざまざと見せつけられたなという感じでした。

床下浸水、床上浸水がありまして、  
我々のところには、  
床下の清掃、泥の撤去、再防蟻などの仕事が  
たくさん来ていました。

再防蟻というのは、  
もう1度、シロアリ対策の処理をすることです。

我々としては、  
そういった作業の人的補助、  
日本ボレイト株式会社としては、  
ホウ酸処理の材料を無償提供など、

そのような事を今、  
ずっと続けているところです。



# 床下浸水したら、再防蟻

水害に遭ったら、もう1回ホウ酸処理をしなければならぬのですね？  
水には弱いということですね？

床下や浸水した場所は、必ず乾燥させるようにと厚生労働省も言っています。  
乾燥後に再防蟻をするのですね？  
「サイボウギ」って、なんかこうサイボーグの仲間みたいですけど、もう1度シロアリ対策をする。  
という事なんですか？



はい。  
今、りすさんがおっしゃたように、  
ホウ酸というのは水に溶けてしまうんです。

ホウ酸に限らず、  
合成殺虫剤であったとしても

床下浸水してしまったら、  
再防蟻が必要である。というのが  
一般的な認識ですね。



# シロアリに愛をこめて

シロアリについては、浅葉さんの思いというものがあるそうですね。  
お聞きしたいんですけども



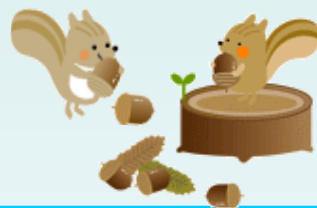
我々は、  
シロアリ対策としてのホウ酸処理を、  
日本で広めるのに  
今、一所懸命に全国を駆け回っているところなのです。

今回まで3回お話しをさせていただきましたが、

シロアリというのは、  
家に入って来たらそれは、  
大害虫であるわけです。

人の命をね、  
住んでいる人の命を奪う恐れのある生き物なんです。

ただですね、  
地球規模で、生態系でも考えていただきたいと思っています。



# 食物繊維を消化する

シロアリの餌となる木材は、炭素と水でできている炭水化物なのです。そもそも栄養価が高い。

でも、食物繊維なので人間を始め、多くの生き物が木材を食べても分解ができないのです。

消化されず、そのまま出てきちゃう。

我々は食物繊維を栄養にすることはできないけれど、

シロアリはそれを食べることができる。

お腹の中に原生生物を飼っていて、それで消化ができるんです。



# 天敵はクロアリ

シロアリの天敵は、クロアリ(黒蟻)なんです。  
という事は、  
クロアリが、間接的にその木材を食べている。  
ということになるんです。

シロアリがもしいなかったら、  
その木材は、  
クロアリの餌になりません。

食物連鎖に入って行かない。  
というわけなんですね。



ですから、  
食物連鎖の頂点にいる我々人間もですね  
底辺にいるシロアリに  
ま、感謝もしながらですね……。

あはは 感謝。  
難しそうですけど、やっぱり感謝ですね。





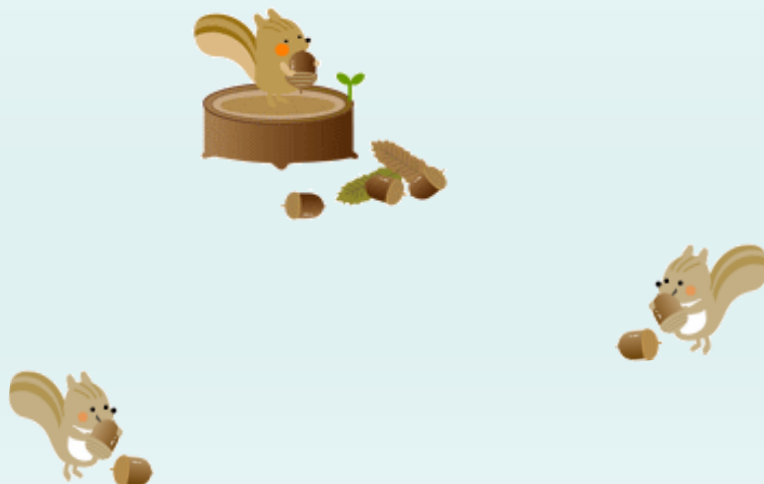
# 平和な棲み分け

森とか公園などにシロアリがいても、  
それは殺さないで、  
そのまま放っというのも大事だ  
と思います。

木材とゴミを分解してくれるわけですからね。

ただ、  
家にいたら、殺す。(^▽^;)   
ということですね。

そういう棲み分けで行けたらいいかなと思  
います。





# どこにでも居ます



森などは特に、シロアリの働きは重要ですね。  
自然の中で、シロアリがいるかどうかって、  
見て判るものなのですか？  
白いアリの写真は見たことがあるのですが。



そうですね。

私でしたら、例えばこのスタジオから出て、  
15分以内にシロアリを探して連れて来い。と言  
われたら、





連れて来られます。

どこにでも居ます。




えーえー！  
どこにでも居るのですね！？






もう公園などではなくても？  
どこにいるんですか？

例えば、街路樹の支柱に居ますし。  
その辺りの公園だったり、  
他には倒木であったり。



いろんなところに居ますので、  
私は見つけることができます。




今、見つけてきますか？



あ”  
いやいやいやはっはっは(^▽^;)   
それぐらいすぐに見つけられるんですね？

はい。  
シロアリというのは、  
地球上で最も数が多い昆虫の一種と言われて  
おります。

日本に生息しているシロアリが、  
今、地球上で最も北にいる、  
寒さに強いシロアリでもあるんですね。



# 敵を知る

気候変動のこの段階では、いろんなシロアリが  
どんどん来てしまう？

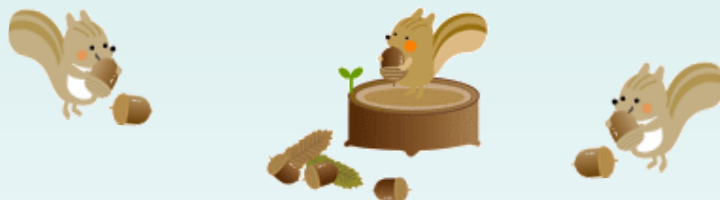
そういうものが北に上がって来ている。  
さらに強力なシロアリが上がって来ている。  
といいます。

そのような情報が、業界の中ではあります。

敵を知れば、百戦して危うからず。

しっかりとシロアリの特性を知りつつ  
きちんとした対策をしている。

という業者さんに任せただけであれば良いな。  
と思います。





地球全体の事を知って、  
シロアリにも愛情を持ちつつ、  
危なかったらやっつける。  
という考えでやっていく事が大事ですね。

そういったことが、耐震化にも繋がりますね。

はい。  
そういう事です。





これまでの3週は、

日本ボレイト株式会社  
代表取締役社長  
浅葉健介様にお出でいただきました。

浅葉さん、どうもありがとうございました。

ありがとうございました。



(TEXT/はしも)